# 一年間たくさん閲覧していただきありがとうございました。

令和3年3月22日（月）　篠原校長

令和2年度の修了式が終わり、子ども達の姿が見えない学校の風景に寂しさを感じます。思えば、昨年は、4月・5月と長い間、子ども達のいない学校が続いていたのですね。6月の始業式からの子ども達の笑顔、歓声、挨拶があふれる賑やかさに、「やっぱり子ども達のいる学校はいいなぁ」と、とても元気をもらったこと思い出しました。コロナ収束はまだまだで、感染対策を継続することになりますが、4月からまた、新年度が始まることを楽しみにしています。

学校の周りを歩いていると、所によって、桜の花が5分咲きくらいになってきています。「桜の花に囲まれた美しい学校」と、「つぶやき」で書いていましたね。始業式、入学式の頃には、満開で子ども達を迎えてくれることでしょう。また、敷地内の大きくなった木々もせん定してもらいました。中庭の楠は、3階を超える勢いで茂っていましたが、さっぱりとせん定しました。しばらくすると枝葉が芽吹いて、新たに緑一杯になることでしょう。新しく移り変わる自然の営みは、私達に新たな元気を与えてくれているようです。

楠をせん定しました。

グランドの周りの桜は、五分咲くらいになっています。

**「校長のつぶやき」を一年間閲覧いただき、ありがとうございました。**「校長先生、つぶやき読んでますよ」「写真で学校の行事や活動の様子がよく分かります」「三苫海岸の記事が面白いです」等々、感想を言われる度に、読んでくださっていることが分かりとても嬉しくなりました。少しでも学校のアピールになればと書き続けました。テーマもなく自由散文で申し訳なかったですが、熱心な閲覧ファンもいて、やりがいがありました。感謝を胸に、ここで筆をおきたいと思います。